



M·G·M-2

**B I L L
CAN'T HELP LOVIN' DAT MAN**

Ava Gardner

M·G·M *Records*



M G M - 2

MGM映画「ショーボート」主題歌
(フィルム・サウンド・トラックよりの直接録音)

私 の ビ ル 唄 エヴァ・
ガードナー

ハマースタイン
カーン 作

From "Showboat"
(recorded from the film sound-track)

B I L L

by Hammerstein II
Kern

Ava Gardner
with R. Deutoh and
the MGM Studio Orch.

I used to dream that I would discover,
The perfect lover some day.
I knew I'd recognize him,
If ever he came round my way.
I always used to fancy then,
He'd be one of the God-like kind of men.
With a giant brain and a noble head,
Like the heroes bold in the books I've read.

But along came Bill,
An ordinary guy
He hasn't got a thing
That I can brag about,
And yet to be
Upon his knee,
So comfy and roomy,
Feels natural to me,
I can't explain,

M G M - 2

It's surely not his brain,
That makes me thrill.
I love him because he's
I don't know,
Because he's just my Bill.



私 の ビ ル

いつかきつと
いゝ恋人が見つかる
私はいつも夢見たわ。
若し会ってたら
見逃しはしなかった。
神様の様な人を頭にえがいたのよ。
頭の良い人を。
本の中の主人公の様な素敵なる人を。

ビルと会ったわ
平凡な男よ、
私が人に自慢できる様な所は
少しもないの。
でも私は
彼の膝の上だと
とても気持が落ち着くの。
これが運命だと思えて来るの。
私には判らないわ、
私が夢中になっているのは
彼の頭じゃない。
好きよ、
何故って

M G M - 2

そうね、
それはきつと彼が私だけのビルだからよ。

MGM映画「ショーボート」主題歌
(フィルム・サウンド・トラックよりの直接録音)

あの人忘れられない

唄 エヴァ・
ガードナー

ハママーシュタイン作
カ ン

From "Showboat"

(recorded from the film sound-track)

CAN'T HELP LOVIN' DAT MAN

by Hammerstein II
Kern

Ava Gardner
with R. Deutch and
the MGM Studio Orch.

Oh, listen sister,
I love my Mister Man,
An' I can't tell you why.
There ain't no reason,
Why I need love that man.
It mus~~s~~ be something
That the angels done plan.
Fish gotta swim, birds gotta fly,
I gotta love one man till I die,
Can't help lovin' that man of mine.
Tell me he's lazy, tell me he's slow,
Tell me I'm crazy, maybe I know,
Can't help lovin' that man of mine.
When he goes away that's a rainy day,
But when he come back, the day is fine,

M G M - 2

The sun will shine.
He can come home as late as can be,
Home without him ain't no home to me,
Can't help lovin' that man of mine.



あ の 人 が 忘 れ ら れ な い

お聴きなさい。

私はあの人を愛している

何故かは云えない

理由はない。

私があの人を好きなのは

きつと天使がお決めになったのよ。

魚が泳ぎ、鳥が飛ぶ様に

私はあの人を死ぬまで愛する。

あの人忘れられないの。

あの人怠け者で

ぼんやりだと云われても

私が気狂いだと笑われたって

私には分っている。

どうしてもあの人忘れられないの。

あの人がいなくなると

私の心には雨が降る。

あの人帰って来れば

私の心は晴れ上る。

どんなに遅くても

帰って欲しいの、

あの人いない家は空家と同じ

私にはどうしても

あの人忘れられないの。

Ava Gardner
エヴァ・ガードナー

彼女はハリウッドのヴィーナスと呼ばれているが、その名にふさわしくわが銀幕えは「ヴィナスの接吻」で初登場した。次いで「パンドラ」が出て、ギリシャやローマの彫刻を見るような彫の深い端正な顔立ち、伸び伸びした豊かな肢体はわれわれを圧倒した。今度は三度目の登場である。と云つても実は「迷える天使」「姉妹と水兵」「恋愛聴診器」に出ているがほんの端役である。

ギリシャのヴィーナスは海の泡から生れたと云うが、ハリウッドのヴィーナスは、ノース・キャロライナ州のスミスフィールドという田舎町で、農家の末っ子、六番目の子として生れた。丁度1922年12月24日、クリスマス・イーヴにこの声をあげたというから生れながらに神の祝福を受けていたのであろう。玉のような赤ん坊だった。小学校から中学校、ハイ・スクールからカレッジへと進むにつれて彼女の美貌はますます磨かれ、ダーク・ブラウンの髪、グリーンの瞳を持った彼女はいつも学生の話題の中心だった。

カレッジを卒業した彼女はニューヨークに出てモデルになった。この町で写真師になっていた義兄が劇場関係の仕事をしていたところから、MGMのスター発見係に掘り出され、1941年7月待望のハリウッド入りとなった。

彼女はノーマ・シアラー主演の「われわれは踊っている」(MGM—1942年)にほんの端役でデビューし、その後も数本の映画に出たが、演技経験に乏しい彼女は役にめぐまれず、ようやく1946年、ユナイテッドでジョージ・ラフトと共演の「ホイッスル・ストップ」頃から主演するようになった。その後は「黒い天使」(U—46年)「殺人者」(U—46年)ゲイブルの「宣伝屋」(MGM—47年)「シンガポール」(U—47年)「わいろ」(MGM—49年)「大罪人」「イースト・サイド・ウエスト・サイド」(MGM—50年)に出演、最近作には、ロバート・ミッチャム共演の「禁断の過去」(RKO—50年)クラーク・ゲイブルと主演した「一つ星」(MGM—52年)などがある。

私生活ではミッキー・ルーニー、バンドの指揮者アーティー・ショウと結婚したが、いずれも1年そこそこで離婚、全世界に話題をまいたフランク・シナトラとの恋が実つて、昨年12月、目出度く結婚式をあげた。